



ひらどだい

令和5年度 学校だより 7月号 横浜市立平戸台小学校学校長 丹波 悟亮



手と手をつなぐ

校長 丹波 悟亮

「1年生、こっちだよ」

1・2年合同 八景島シーパラダイス遠足での一場面です。

2年生が手をつないで、優しく声をかけます。

1年生は、2年生の言うことをよく聞いて行動します。1年生は、話を聞くことの大切さを学び、2年生は、話すことの大変さを学びます。



2年生は、昨年1年生の時に、2年生にやってもらったことを生かして、今年は先輩として行動します。そんな行動ができるのも今の3年生のおかげです。一度行ったことのある場所で、見通しと自信をもって1年生をリードしていました。自分のわがままを言うのではなく、下級生を気遣って優先すること、我慢することを自然と学びます。主体的であり、対話的であり、深い学びへと発展していきます。少人数の学校だからこそ、一人ひとりの結びつきが強く、深くなります。

秋にも1・2年合同で、児童遊園地に遠足に行きます。更に成長した1年生と2年生が、どのような姿を見せてくれるか、今から楽しみです。

4年5年の合同宿泊体験学習でも、異学年交流によって、絆が生まれます。平戸台小学校の子どもたちの相手を思いやる心、優しい心は、こうやって培われていくのだと思います。平戸台小学校の素敵な循環です。

子どもたちが、生き生きと活動し、手と手をつなぐ、そして、心をつなぐ、そんな教育活動をこれからも大切にしていきたいと思います。